

2007年  
12月15日  
No.34

# さざなみ

〒520-0043  
大津市中央1丁目5-25  
小堀マンション2030号室  
**さざなみネット**  
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)  
TEL・FAX 077-522-7868

## 金融労連の統一要請書で懇談 当面する金融行政・不払い残業根絶など指導強化の要請

さざなみネットは、12月滋賀銀行従業員組合とともに金融労連の統一要請書にもとづき、大津労働基準監督署・滋賀労働局へ「賃金不払い残業根絶など金融機関への指導強化の要請」を、財務省近畿財務局大津財務事務所へ「当面する金融行政に対する要請」を行いました。

労働基準監督署・労働局では、証拠が残らない方法での不払い残業の実態や昼休みが取れない事例、「管理監督者」の範囲の数値や実態などをあげ、具体的に要請しました。

財務事務所では、アクションプログラム後の地域金融機関への指導方法、金融リスク商品の販売の実態、

いま行われている金融庁検査の実態などにより要請しました。

それぞれ要請に対し、真摯に対応していただきました。金融機関

の社会的責任を果たさせるため、厳しい労働実態の改善のため今後も続けていくことが重要だと思いました。



滋賀労働局での要請

## 金融労連近畿地協単組代表者会議 かべを崩し始めた世論と運動に自信をもち 情勢を切り開く「国民春闘」に

金融労連近畿地協は、12月8日大阪市において単組代表者会議を開きました。近畿各地から16人が、さざなみネットから浦谷執行委員長と山崎書記長が出席しました。

単組・支部から冬期臨給の回答状況を中心に活動報告の後、金融労連の春闘方針(案)や「きのくに・湯浅の組織合同」などの組織問題について討議しました。

業態や地域により経営状態や労働条件に大きな格差はありますが、それぞれの労働者や労働組合が、今ぶ

つかっている問題や、そこから生まれてくる切実な要求をしっかりと見据え、かべを崩し始めた世論と運動に自信をもち、情勢を切り開く国民春闘にと話し合いました。

職場の労働条件改善運動や2008春闘の準備として「職場と生活アンケート」などの取り組み状況などについても確認しました。



### 職場の声

近頃のコンビニも店がまのり  
朝の時半に家を比 帰りの時が10時

遠い支店へ転動しました。毎日朝6時半に家を出ます。帰ると9時か10時ごろです。近くにくらでも支店があるのに、2度も乗り継いで通っています。できるだけがんばらねばと思っていますが、いつまで続くか不安です。

ほめられても素直に喜べない  
「素直に、明るく、良いように」

人からほめられても、なかなか素直に喜べません。いままで差別され、いじめられてきたので「ひがみ根性」が身についてしまったようです。これからは「素直に、明るく、良いように」考え、楽しく生きたいと思います。

何十年ぶり勉強した感じ  
「平和の綱」を持ち続けたい

先日地域の母親大会に行ってきました。中田進さんの記念講演がありました。平和や憲法のことなど、時間を忘れてわかりやすく説明していただきました。何十年ぶりに勉強した感じがしました。何もできませんが、「平和の綱」を持ち続けたいと思います。

